

海士町体育協会

—— これまでのあゆみ

島前3町村（西ノ島町、知夫村、海士町）で運営していた隠岐島前教育委員会は、平成6年度末をもって解散し、平成7年4月からは各町村それぞれの教育委員会を立ち上げて運営を行い現在に至っている。平成の大合併の嵐を乗り越えて合併しないことを宣言し、それぞれの町村で教育委員会を維持し、教育の魅力化のため日々精進している。

海士町体育協会は平成7年4月に産声をあげた。さまざまなスポーツ分野の活動で指導者やプレーヤーに恵まれて、社会体育としての使命を果たすことを目的として活動を続けてきた。近年は自主運営に重きを置き、事務局に頼ることなく各種大会の運営を行っている。また、近年の大人の島留学制度により若者が増加したこともあり、活動の幅が広がりつつある。

—— 現在の状況

海士町体育協会は、現在12団体（ゲートボール、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、ミニバレー、バドミントン、ソフトバレー、バレー、スポンジテニス、ソフトボール、バスケット、卓球、硬式テニス）で構成されている。

海士町内の施設では、海士町運動公園、明屋キャンプ場、風呂屋海水浴場、レインボービーチなどがある。

—— これから

現在、海士町体育協会主催大会は9種目あり、約400人が参加している。

これからも、スポーツ愛好者の底辺拡大、選手育成の確保など、町内の交流と競技力向上のため、引き続き実施したいと考えている。

今後は、人と人との交流を促進し、地域社会の活性化に大きく貢献したいと思う。



海士町グラウンドゴルフ大会開会式（令和5年6月25日）



海士町ソフトボール大会表彰式（令和5年6月11日）